

胃内視鏡検査（午前）を受けられる方へ

大切な検査です。正しい診断ができるように、次のことを必ず守って下さい

検査の前日

- 夕食は消化の悪いものを避け、柔らかいものをよく嚙んで下さい。
- 午後 8 時ごろまでに済ませて下さい。それ以後は何も食べないで下さい。水分は適度にとっても結構です。アルコールは飲まないで下さい。
- 普段から就寝前に薬を服用されている方は、いつものようにお飲み下さい。

検査の当日

- 朝食は、絶対にとらないで下さい。
- 朝の定期薬のある方は、原則として飲まずに検査します。検査終了後に内服して下さい。心臓、血圧の薬や安定剤など、特別に飲んでいただく場合は、ご説明します。
- 水であれば、多少はとってかまいません。ただし牛乳、ジュース、コーヒーなど、色のついた飲み物は飲まないで下さい。
- 糖尿病でインスリンを使用している方は、当日は打たないでください。糖尿病で血糖を下げる薬を内服されている方は当日は飲まないで下さい。
- 前処置の薬の影響が残ることがありますので、ご自身で車の運転は避けて下さい。

検査の注意

- 生検（胃の粘膜からごく小さい組織をつまみ出す）することがあります。眼でみただけで診断を決めかねるときに、胃粘膜から組織をとって顕微鏡で調べます。痛くはありませんが、2ミリくらいの小さな傷ができます。すぐに治りますが、2~3日は刺激物を避けて下さい。
- 病変部に色素を散布することがあります。食道や胃粘膜の細かい変化を観察する為に、色素液を散布することがあります。後で尿や便に色がついたり、胸やけが残ることがあります。
- 髪の毛の長い方は束ねるものをご用意下さい。

☆次のような方はお申し出下さい。

- 風邪、鼻炎、心疾患、緑内障、前立腺肥大、アレルギー、肝炎、手術、透析を受けている方。
- 血液を固まりにくくするお薬（抗血栓薬）を服用している方

- ※ 外来診療の合間に施行する為、予定時間より多少前後しますがご了承下さい。
- ※ 予約変更は電話にてお伺いいたします。
- ※ 前日・当日に体調が悪くなった方は、電話にてお知らせ下さい。

医療法人 社団 はぎわら内科クリニック 院長 萩原 徹

TEL 047-472-1002